

遮熱・防錆・防水の 全方位型がヒット アトムクス

屋根用、防水材、床用など幅広いシーンに向けて遮熱塗料を展開しているアトムクス。このうち、屋根用に関しては「前年比1.5倍の伸びを示している」と旺盛な需要が続いている。

今はコロナ禍で控えていた企業の営繕投資が活発化したことに加え、作業環境の改善や光熱費の低減といった暑さ対策の観点から、工場や倉庫など鋼板屋根の塗り替えにおいて、遮熱塗料への引き合いが強まっている。

そうした要求に応える製品として販売を伸ばしているのが、遮熱・防錆・防水オール水性塗装システムの「アクアールーフ」だ。

同品は、下塗り・中塗り兼用の「アクアールーフ」と、上塗りの「同トップ」で構成。通常の遮熱塗料の2倍の膜厚を形成し、それによる高い防錆力と耐

久性を確保、防音性にも優れる。また、高弾性タイプのアクリル樹脂バインダーにより屋根基材の膨張収縮に追従し、優れた防水性能も発揮。ここに遮熱機能が加わった全方位型の屋根用遮熱塗料だ。

防錆・防水・遮熱への要求を満たすとともに、アトム水性ブリード防止プライマーを新たに上市し、ブリード対策が必要な塗り替え時にも対応可能となった。オール水性による環境適性も採用企業に好感される点だ。

ドローンによる屋根の調査・診断システム「アトムサーベシステム」や、工場営繕の困りごと解決に向けて昨年立ち上げたサイト「工場塗装ガイド」など複合的なサービスを絡め、更なる需要開発に臨む。